

不祥事根絶を目指して ～自分事としてとらえるために～

大熊町立 学び舎 ゆめの森

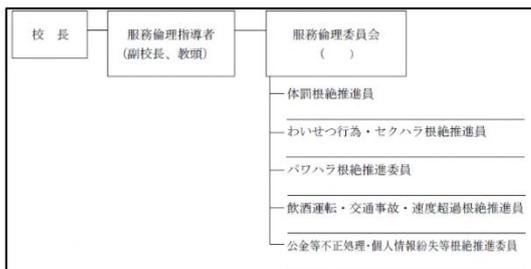
【取組の内容】

◇定期的なサービス倫理全体会の開催

サービス倫理委員会担当の教職員が中心となり、定期的にサービス倫理全体会を開催している。全体会では「信頼される学校づくりを職場の力で」を活用して事例研修を行い、グループ対話や対話の内容の共有を通して、不祥事につながる行為を自分事としてとらえ、各自が不祥事を未然に防ぐための具体的な取組みについて考えられるようにしている。また、教職員の中でヒヤリハット事例があった際には、臨時のサービス倫理全体会を開催し、情報や状況を共有することで、日常的に不祥事根絶に対する意識の高揚が図られるよう工夫している。

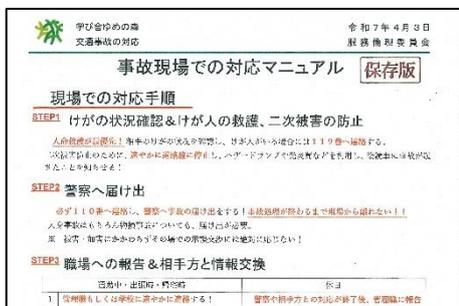
◇教職員全員が不祥事根絶推進員

経験年数の浅い教職員が多いため、教職員全員をいずれかの不祥事根絶の推進員として配置することで、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。



◇「交通事故対応マニュアル」、「私有車情報リスト」、「飲酒を伴う会合に係る教職員の対応調べ」の活用

全教職員が「交通事故対応マニュアル」を携帯し、万が一の事故に備えることで、不祥事をより自分事として捉えられるようにしている。また「私有車情報リスト」を活用し、春には、免許更新期限や車検や保険の有効期限の確認、秋にはスタッドレスタイヤの履き替えを確認している。加えて、「飲酒を伴う会合に係る教職員の対応調べ」を行い、飲酒運転の絶無に取り組んでいる。



No.	氏名	参加○×	飲酒の有無	交通手段(行き)		交通手段(帰り)		飲酒等
				GMP	M印			
1			有・無	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩			
2			有・無	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩			
3			有・無	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩			
4			有・無	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩			
5			有・無	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩			
6			有・無	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩	車・同乗・代行・バス 電報・タクシー・徒歩			

◇町教育委員会との連携

パワハラ・セクハラ・わいせつ行為根絶のために、町教育委員会に直接相談できる体制を整備している。